

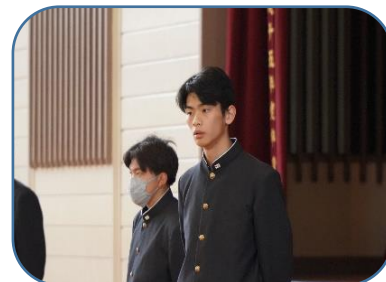
久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校
久慈エプライドを持った生徒の育成



1年生にとって高校生活の登竜門 「応援歌練習」

4月18日(木)～22日(月)に応援歌練習が行われました。昼時間と放課後に子供たちの声が校舎内に響き渡りました。応援団の指導による、校歌、応援歌の歌唱指導。3日間の応援歌練習で一人ひとり声を張りました。応援団からの暖かい声かけや激励により、1年生は久慈工生の一員として応援歌練習に耐え抜きました。コロナの影響で校歌を一度も歌えずに卒業していった高校生も居ます。そのような環境の中、皆さんの一生懸命歌う姿は久慈工生の逞しさと、「チーム久慈工」の団結力が深まったと感じました。二子翔碧団長はじめ、応援団員の皆さんにも感謝！



輝く久慈工生！ 頑張れ久慈工生！

1年生が入学して3週間が過ぎ、1年生の皆さん久慈工業の生活はいかがでしょう？

皆さんにとって高校での初めての授業、初めての部活も始まり緊張感、充実感、そして疲労感もあると思います。

今回は、普代から三陸鉄道を利用し通学している建設環境科1年太田 心くんと前川優菜さん、建設環境科2年の中花風也くを紹介します。太田君は柔道部、前川さんはウエイトリフティング部に入部しました。二人とも「久慈工業は楽しい。」と話しています。中花くんも先輩らしく、元気に声かけをして登校している姿が見受けられます。応援歌練習も頑張りました！「久慈エプライド」を持って、明るく取り組む姿を見せてください！これからも久慈工生の仲間、みんなの頑張りを紹介したいと思います。

